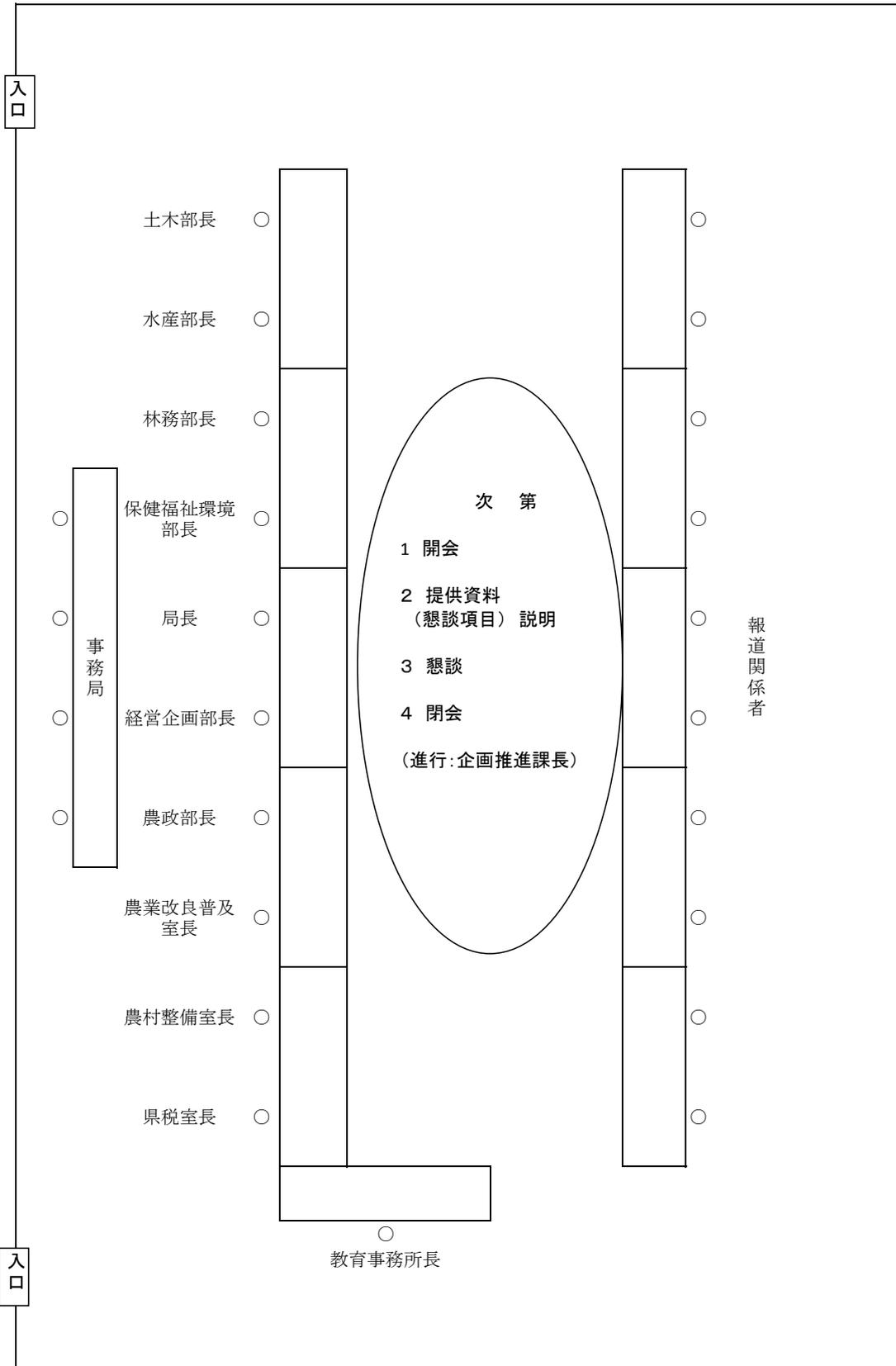


管内報道機関との定例懇談会(11月)座席表・次第

日時 平成28年11月10日(木)10:00～

場所 久慈地区合同庁舎大会議室



※管内報道機関との定例懇談会(12月)の開催日時及び場所(予定)

日時:平成28年12月1日(木) 10:00～

場所:久慈地区合同庁舎6階大会議室

管内報道機関との定例懇談会（11月）懇談項目

	項 目	担 当 部	ポ イ ン ト
1	「じえし会コレクション秋！」の開催について	経 営 企 画 部	11月13日（日）、久慈地域及び二戸地域で、特長的な地域資源を生かした事業を展開している若者・女性の情報発信と相互の交流・連携を目的として、「じえし会コレクション 秋！」を開催します。
2	平成28年度世界アルツハイマーデー記念講演会について	保 健 福 祉 環 境 部	11月12日（土）、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民に対し、認知症の正しい知識と理解促進のための普及啓発を行うことを目的として、講演会を開催します。
3	平成28年度6次産業化アプローチ見学会・体験会の開催について	農 政 部	地域資源の新たな活用法の創出や農林水産物の付加価値化により、所得向上および地域活性化につながる有用な手法である6次産業化に取り組もうとする農業者を拡大するため、見学会等を開催します。
4	「JA新しいわて ふれあい産直ショップ 花野果」の本格的な営業再開について	農 政 部	先般の台風10号により浸水被害を受けた産直施設「JA新しいわて ふれあい産直ショップ 花野果」が、平成28年11月12日から本格的に営業を再開しますので、お知らせします。
5	平成28年度大日本農会農事功績表彰（緑白綬有功章）の受章について	農 政 部 農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー	公益社団法人大日本農会が主催する平成28年度大日本農会農事功績表彰において、洋野町の下川原重雄・幸子夫妻が、「緑白綬有功章」を受章することが決定したのでお知らせします。（報道解禁日：11月11日（金））
6	食の匠による高校生への郷土料理伝承会【第3回】の開催について	久 慈 農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー	今年度第3回目の食の匠による高校生への郷土料理伝承会を、12月2日（金）に久慈東高校で開催します。内容は、「はも（アナゴ）の煮しめ」です。
7	お客様と産地直売所とのふれあい交流会の開催について	久 慈 農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー	11月22日（火）、消費者に農業・農村の魅力を伝えるとともに、その意見を地域農業生産及び産地直売所の運営に活かすことを目的として、お客様とのふれあい交流会を開催します。
8	久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議集合研修の開催について	久 慈 農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー	久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議では構成組織間で交流を深めるとともに今後の各組織活動に役立てることを目的として、12月1日（木）、事例発表や鮭料理の実習を内容とする集合研修を行います。

9	主要農作物の生育状況について（平成28年10月31日現在）	久慈農業改良普及センター	管内の水稲刈取作業は10月末までに、ほぼ終了しました。1等米比率は前年を下回っています。また、寒締めほうれんそう（今年度最終播種分）の生育は平年よりやや進んでいます。
10	多面的機能支払制度を活用した地域共同活動について	農村整備室	小久慈地区環境資源保全推進協議会では当制度を活用し、小久慈小学校の5年生がかつて遊休農地であった水田で作付けから収穫までの一連の作業を学ぶ“稲作体験”を行っており、今後の行事についてお知らせします。
11	北いわて木炭生産振興大会の開催について	林務部	11月19日（土）、生産者自らが木炭販売の現状を理解し、自立した経営を確立するとともに、木炭生産が地域の重要な産業であることを発信するため、北いわて木炭生産振興大会を開催します。

【その他配付資料】

- ・月間行事予定表（平成28年11月～平成28年12月上旬）
- ・洋野町ふるさと交流まつりチラシ

懇談項目 1	「じえし会コレクション 秋！」の開催について (経営企画部)
--------	-----------------------------------

久慈地域及び二戸地域で、特長的な地域資源を生かした事業を展開している若者・女性が、その活動について情報発信を行うとともに、相互に交流や連携を深めることを目的として、「じえし会コレクション 秋！」を開催します。

1 日時

平成 28 年 11 月 13 日 (日) 第 1 部 (物販等) 10 : 00 ~ 15 : 00
第 2 部 (出展者交流会) 15 : 15 ~ 16 : 30

2 場所

道の駅くじやませ土風館 1 階多目的ホール

3 主催

北三陸じえし会、県北広域振興局経営企画部

4 内容

第 1 部 北三陸じえし会が女性の視点でおすすめる、久慈・二戸地域の手づくりの品や、おいしいもの等を集め、紹介・販売するイベントの開催。

第 2 部 出展者向け交流会の開催。

5 その他

「北三陸じえし会」は、平成 26 年度に県北広域振興局と一般社団法人久慈青年会議所の呼びかけで結成された、女性の視点で地域の魅力を再発見・再確認し、内外に発信することを目的に活動している団体。メンバーは久慈地域在住の女性。これまでの主な活動は、以下のとおり。

H27. 2. 15	いわて若者会議出展
H27. 4. 25~26	久慈春まつり出展
H27. 10. 10~11	中野ブロードウェイ (中野にぎわいフェスタ) 出展
H28. 2. 21	輝女プロジェクト「ことりっぷ」完成記念イベント出展
H28. 2. 27	北三陸じえし会 presents 久慈地域じえし(女子)力見学会開催

担当：経営企画部企画推進課 下山 義彦
電話：0194-53-4981 内線 315

じえし会 コレクション!

2016年

11月13日(日)
10:00~15:00

秋!

道の駅くじ
会場：やませ土風館
多目的ホール

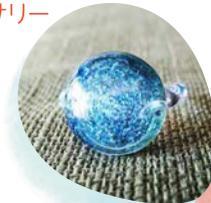
北三陸じえし会が女性の視点でおすすめる、
北いわてのおいしいもの、てづくりのもの、
かわいいもの、使いつづけたいもの etc... を集めました。

北いわての魅力的なもの、人に会いにきませんか？

café oHHoの
クッキー



和風銀の
耐熱ガラスアクセサリー



小久慈焼の器



My favori*の
革小物



9 o'clockの
Tシャツ



フォレストキッチン
のばらの紅茶&スコーン



農家食堂つきやの
黒豆しつぎ



UFUFUの
ガールズグッズ



ANGUSの
エッグシェルアクセサリー



大野木工の
はし・食器

Aisyaの
琥珀マニキュア



 **北三陸じえし会**とは？ 女性の視点で地域の魅力を再発見・再確認し、内外に発信することを目的に活動している団体。メンバーは久慈地域在住の女性。

懇談項目 2

平成 28 年度世界アルツハイマーデー記念講演会について

(保健福祉環境部)

岩手県内の要介護（要支援）認定者のうち、約 6 割が認知症高齢者であり、認知症施策の推進は、県の重要な課題の一つです。

今回、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民に対し、認知症の正しい知識と理解促進のための普及啓発を行うことを目的として、下記のとおり講演会を開催しますので、御案内します。

1 実施概要

(1) 認知症寸劇

「地域で支える認知症」

出演：NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

(2) 報告

「認知症の相談から見えるもの、考えること」

社団医療法人祐和会北リアス病院

地域型認知症疾患医療センター 相談員 長谷部 拓生 氏

(3) 基調講演

「認知症の人に寄り添うための地域での取組」

講師：陸前高田市国民健康保険二又診療所 所長 石木 幹人 氏

(前岩手県立高田病院長)

2 開催日時

平成 28 年 11 月 12 日（土）13 時 00 分から 16 時 00 分まで（開場 12 : 30）

3 実施場所

野田村生涯学習センター

4 実施主体

共催 県北広域振興局、野田村、

公益社団法人認知症の人と家族の会岩手県支部

後援 厚生労働省及び県北広域振興局管内の次の関係機関・団体

7 市町村、8 社会福祉協議会、8 老人クラブ連合会

8 児童民生委員協議会、特別非営利活動法人北三陸塾

5 対象者

県民、保健・医療・福祉関係者等

担当：企画管理課長 阿部 靖子

電話：0194-53-4987 内線 244

懇談項目 3	平成 28 年度 6 次産業化アプローチ見学会・体験会の開催について (農政部)
--------	---

地域資源の新たな活用法の創出や農林水産物の付加価値化により、所得向上および地域活性化につながる有用な手法である 6 次産業化に取り組もうとする農業者を拡大するため、下記のとおり、見学会等を開催しますのでお知らせします。

1 主催

県北広域振興局農政部

2 日程・内容

見学会	月日	平成 28 年 11 月 22 日(火)	平成 28 年 11 月 25 日(金)	平成 28 年 11 月 30 日(水)
	内容	委託加工(麺、惣菜・瓶詰め・缶詰)について	飲食店の営業、菓子・うどん製造について	乳製品製造について
	場所	久慈市(9:15~10:15) あすリード本舗 洋野町(11:00~12:00) ㈱長根商店	野田村(12:00~13:30) 農家食堂つきや 久慈市(14:00~15:00) いっぷく工房	軽米町(10:00~11:00) 姫ヶ森牧場
体験会	月日	平成 28 年 12 月 15 日(木)	平成 28 年 12 月 16 日(金)	
	内容	飲食店営業	菓子製造	
	場所	野田村(時間未定) レストラン ばあぶる	久慈市(13:00~16:00) いっぷく工房	

3 募集・申込み

県北広域振興局管内の農業者、市町村、新岩手農業協同組合を対象として参加者を募集します。申込みについては、別添チラシをご参照ください。

4 その他

この研修会は、平成 28 年度地域経営推進費を活用しています。

担当：農政部農政調整課 千葉 伸 電話：0194-53-4983 内線 219
--

平成28年度 6次産業化アプローチ見学会・体験会

見学会

- ①平成28年11月22日（火）：委託加工
あすリード本舗（久慈市） ㈱長根商店（洋野町）
- ②平成28年11月25日（金）：飲食店営業、菓子製造等
農家レストランつきや（野田村） いっぷく工房（久慈市）
- ③平成28年11月30日（水）：乳製品製造
姫ヶ森牧場（田中祐典氏：軽米町）

体験会

- ①平成28年12月15日（木）：飲食店営業
レストランぱあふる
- ②平成28年12月16日（金）：菓子製造
いっぷく工房（久慈市）

6次産業化実践者の
取組を実際に見学し、
体験してみよう！

申し込み締め切り

平成28年11月15日（火）までに次ページの申込書に必要
事項を記入の上、FAXしてください。



主催：県北広域振興局農政部

別紙様式 1 (農林漁業者用)

県北広域振興局農政部 川守田 あて
 (TEL:0194-53-4983 FAX:0194-53-3560)

平成28年度 6次産業化アプローチ見学会・体験会参加申込書

氏名	住所 (電話番号/FAX番号)	経営内容	見学会			体験会		備考
			11/22	11/25	11/30	12/15	12/16	
例) 久慈 太郎	久慈市八日町〇〇-△ (0194-00-0000) ↑後日連絡事項を出す場合がありますので、FAXがある場合は、御記入をお願いします。	水稻、果樹(りんご)	○			○		←参加希望に○をつける

※申込〆切: 11月15日(火)

懇談項目 4	<p>「JA新いわて ふれあい産直ショップ <small>はなやか</small> 花野果」の本格的な営業再開について</p> <p style="text-align: right;">(農政部)</p>
--------	---

先般の台風 10 号により浸水被害を受けた産直施設「JA新いわて ふれあい産直ショップ 花野果」が、平成 28 年 11 月 12 日から本格的に営業を再開しますので、お知らせします。

「ふれあい産直ショップ 花野果」は、地域住民への食材提供をいち早く復活させるために、9 月 16 日にプレオープンしましたが、現在、店舗を明るくするなどこれまでに以上に消費者が利用しやすい産直に向けて設備改修をしています。

当日は、第 17 回 JA 新いわて「秋のお客様 大感謝祭」として、様々なイベント並びに周辺地域からの出店の出展が予定されています（詳細は別添チラシのとおり）。

是非、取材の上、応援をお願いします。

記

- 1 日 時 平成 28 年 11 月 12 日 (土) 9:00～
- 2 場 所 JA 新いわて久慈支所 敷地内
(久慈市中央 1-56 0194-52-0790)



[被災前]



[被災直後]

担当：農政調整課 千葉 伸
電話：0194-53-4983 内線 219

第17回 JA新しいわて

秋のお客様 大感謝祭

11月12日(土)

日時 平成28年

会場 JA新しいわて久慈支所特設会場



牛肉
試食販売



豚肉
特価販売



先着100名様限定

お米ミルク
プレゼント



手造り
ドレッシング
試食

安全祈願餅まき

産直「花野果」で
1,000円以上
お買い上げの方

粗品
プレゼント!!

楽しいイベント盛りだくさん!!

プログラム

- 9:00~ 農畜産物・各店舗販売開始
お米ミルクプレゼント **先着100名様限定**
- 9:30~ 詰め放題スタート
(玉ねぎ、しいたけ、ミカン)
- 10:00~ 餅つき実演、お振る舞い
- 10:30~ 南部福来豚、八幡平ポーク、
シイタケ試食
- 11:00~ ゆかべとうふお振る舞い **100名様限定**
- 11:30~12:30 懸賞品付き輪投げ大会
- 12:30~ 牛肉丸焼き試食、
短角牛ハンバーグ試食販売
- 13:00~ 餅つき実演、お振る舞い
- 14:00~ 景品付き餅まき

出店

- 女性部食堂
- まめぶ部屋
- 短角牛肉まん
- ゆかべとうふ
- 大野ふるさと公社
- 新山根温泉
- 野田村観光物産館ぼあぶる

お問い合わせ先

JA新しいわて久慈支所

会場・駐車場
ご案内



懇談項目 5	<p>平成 28 年度大日本農会農事功績表彰（<small>りよくはくじゅゆうこうしょう</small>緑白綬有功章）の受章について</p> <p style="text-align: right;">（農政部、久慈農業改良普及センター）</p>
--------	---

公益社団法人大日本農会が主催する平成 28 年度大日本農会農事功績表彰において、洋野町の下川原重雄・幸子夫妻が、「緑白綬有功章」を受章することが決定したのでお知らせします。
表彰式は、11 月 17 日に、石垣記念ホール（東京都港区赤坂）において開催される予定です。
なお、受章の公表（報道解禁日）は 11 月 11 日となります。

1 大日本農会農事功績表彰の概要

- 公益社団法人大日本農会（設立：明治 14 年、総裁：秋篠宮文仁親王殿下）が、農事改良の奨励または実行上功績顕著な者、農業上の有益な発見または研究を行い功績顕著な者等に対し、明治 27 年(1894)以来、総裁の御名をもって表彰しているもの。
- 表彰は、「紫紅綬名誉章」、「紫緑綬名誉章」、「紫白綬有功章」、「紅白綬有功章」及び「緑白綬有功章」の 5 部門。
- 下川原重雄・幸子夫妻は、農事改良の奨励又は実行上顕著な功績をあげ、地域農業の発展に貢献するとともに、現に農業経営に従事し、相応の農業所得を得ている者に与えられる「緑白綬有功章」を「複合経営部門」で受章。
- なお、管内においての受章は、平成 24 年度の、高屋敷幸雄氏（洋野町）（同じく「複合経営部門」で「緑白綬有功章」）以来となるもの。

2 下川原重雄・幸子夫妻の経営等

- 野菜、山菜、りんご及びやまぶどう等の多品目栽培及び自家産・地元産の農産物を活用した農産加工を実現。

作物名	作付面積
野菜*	0.2ha
山菜*（タラノメ、ウルイ他）	3.0ha
りんご	1.6ha
やまぶどう	2.0ha
その他果樹	0.5ha

※ 野菜及び山菜は、露地のほか、ハウス栽培も行っていること。
※ 山菜は、山林での作付面積を含んでいること。

3 下川原重雄・幸子夫妻の取組概要

- やまぶどうの独自の栽培技術である「大野式下垂仕立て」（裏面参照）を確立・普及し、産地形成に貢献。
- 産直開設を契機に、多くの生産者が取組み可能な地域に適した多品目栽培を実現。
- 加えて農産加工にも取り組み、周年出荷を実施。法人化に伴い、本格的な周年雇用を開始し、雇用型経営に転換。
- 産直型経営を展開し、農業者自ら取り組む 6 次産業化を実践。
- 現在、重雄氏は、大野産直友の会会長、洋野町山菜栽培研究会会長、久慈地域産直連絡協議会会長を、幸子氏は、洋野町おおの耕作と工作受け入れ団体会長、久慈地域農業農村指導士等連絡会副会長等を務めている。

4 今後の予定

- 表彰式は、11 月 17 日（木）、石垣記念ホール（東京都港区赤坂）において開催される予定。

担当：農政部農政調整課 千葉 伸
電話：0194-53-4983 内線 219

担当：久慈農業改良普及センター 三熊 有孝
電話：0194-53-4989 内線 252

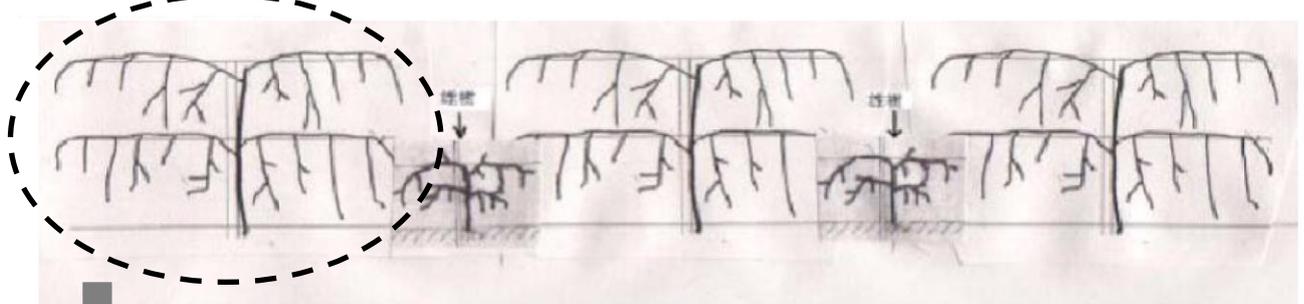
■ 大野式下垂仕立て

従来の加工用ぶどうと異なり、主枝を高いところにおき結果枝を下垂させる仕立て方法。

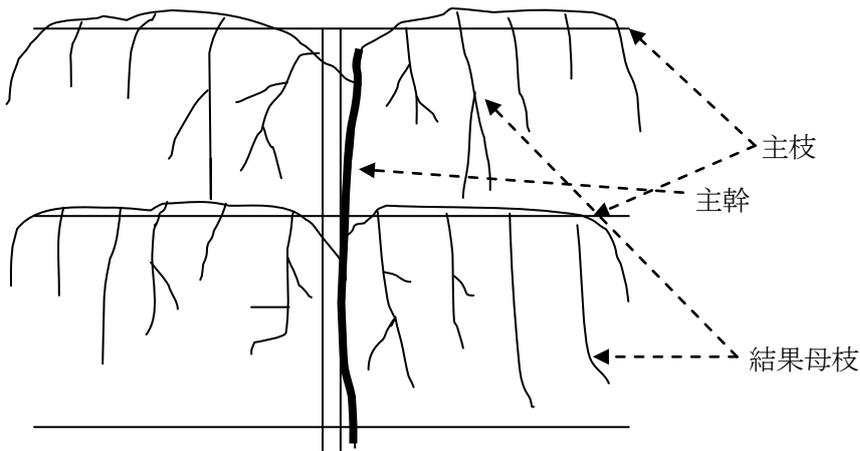
やまぶどうは普通のぶどうに比べ葉が大きく枝の伸長が旺盛なため、本仕立てを行うことにより枝の伸長と葉面積の肥大が抑制されるほか、従来の仕立て方法より結果枝が高いところにあるため霜の被害を受けにくく、花芽を安定して着生させることが可能となった。

(出典 農林水産省HP「農業技術の匠」)

■ 大野式下垂仕立てのイメージ図



ヤマブドウ樹形模式図



ヤマブドウ作付状況



■ 下川原重雄・幸子夫妻



懇談項目 6

食の匠による高校生への郷土料理伝承会【第3回】の開催について

(久慈農業改良普及センター)

久慈農業改良普及センターでは、若い世代への継続した伝承活動を目的に、H23年度から岩手県立久慈東高等学校と連携して、食物系列3学年の調理師免許取得を目指す生徒を対象に「食の匠による高校生への郷土料理伝承会」を授業の一環として開催しています。昨年度までの5年間で約120名の高校生に、久慈地域の特色ある郷土料理を伝承してきました。

今年度は、「あんぴん（野田）」、「まめぶ（山形）」、「はも（アナゴ）の煮しめ（種市）」の3回を開催することとしています。これまでに、第1回目を5月13日（金）、第2回目を11月4日（金）に開催したところですが、第3回伝承会として、以下のとおり開催しますので、お知らせします。

- 1 日 時 平成28年12月2日（金） 11:00～13:00
- 2 場 所 久慈東高等学校家庭科調理室
- 3 対象者 久慈東高等学校食物系列3学年生徒 18名
- 4 内 容 郷土料理レシピ集第2弾に収録されている「はも（アナゴ）の煮しめ」
講師：岩手県食の匠 吹切 マリ氏
(洋野町種市：平成11年度に「昆布巻き」で認定)

久慈地域で通称「ハモ」と呼ばれるものは「アナゴ」のことです。秋の始め頃から獲れ、脂がのったものを干して保存しておきます。「ハモ」は冬のごちそうであり、煮しめは正月料理には欠かせない郷土料理です。

※ 久慈地域には、岩手県知事が認定する食の匠が24人・組（個人17人・団体6組、H28年10月末現在）おり、「やませの郷（さと）食の技研究会」を組織し、永年受け継がれてきた地域の食文化や郷土料理等に関する知識・技術を磨き、その情報発信と次代への伝承を目的として活動しています。

担当：久慈農業改良普及センター 三熊 有孝
電話：0194-53-4989 内線 252



はも (アナゴ) の煮しめ



食の匠 吹切マリ氏 (手前)

懇談項目 7	お客様と産地直売所とのふれあい交流会の開催について (久慈農業改良普及センター)
--------	---

久慈地域産直連絡協議会 (会長：洋野町大野農産物直売所ゆうきセンター会長 下川原重雄氏) では、消費者に久慈地方の農業・農村の魅力を伝えるとともに、その意見を地域農業生産及び産地直売所の運営に活かすことを目的にお客様とのふれあい交流会を毎年開催しています。

今年はたねいち産直ふれあい広場による産地直売所で販売している食材を使った料理実演や、意見交換会などを行いますので、お知らせします。

- 1 日 時 平成 28 年 11 月 22 日 (火) 10:00 ～ 15:00
- 2 場 所 ひろの水産会館 UNIQUE (ユニーク)、たねいち産直ふれあい広場、
産直しらかば、^{やきい}_や 831 店
- 3 主 催 久慈地域産直連絡協議会、久慈地方農業農村活性化推進協議会
- 4 対 象 一般消費者、久慈地域食と農のモニター等 事前申込み 先着 30 人
- 5 内 容 (1) たねいち産直自慢の一品紹介
さけの汁の料理実演、うにご飯、漬物の試食と求評
(2) お客様と産地直売所との意見交換会
日ごろ利用しての感想や取り扱ってほしい商品などについての意見交換
(3) 洋野町種市・有家地区の産地直売所見学
たねいち産直ふれあい広場、産直しらかば、^{やきい}_や 831 店の見学

6 日 程

10:00	10:10	11:00	12:00	12:30	13:00	13:10	13:50	14:20	14:30	15:00
受付	移動	たねいち産直 自慢の一品	意見 交換	昼食	移動	洋野町の産直見学 (各 10 分程度)			移動	解散
久慈 合庁		ひろの水産会館ユニーク				たねいち 産直	産直 しらかば	831 店		久慈 合庁

- 7 交通手段 貸切バス ※集合発着場所：久慈地区合同庁舎
- 8 参加費 1 人 1,000 円 (昼食代及び損害共済費)
- 9 申込み 別添チラシをご参照ください。

※久慈地域産直連絡協議会は、久慈地域 4 市町村の 13 産直で構成され、産直施設の連携を通じて、情報交換や技術研鑽を図るため活動しています。

担当：久慈農業改良普及センター 三熊 有孝
電話：0194-53-4989 内線 252

開催場所



お客様と産地直売所との ふれあい交流会

久慈地域で新鮮な農産物や手作り加工品を提供する産地直売所の生産者と交流してみませんか！？

日ごろ感じている産地直売所の良いところ、悪いところを伝えることで、地域の産地直売所を応援しよう！

久慈地域の産地直売所のお買い得な情報も得られるかも！？

1 たねいち産直自慢の一品紹介

・さけの汁の料理実演、うにご飯、漬物の試食と求評。

2 お客様と産地直売所との意見交換会

・日ごろ利用しての感想や取り扱ってほしい商品、企画イベントなど。

3 洋野町種市・有家地区の産地直売所見学

・たねいち産直ふれあい広場、産直しらかば、831店の見学。

無料バス
(久慈地区合同
庁舎前発着)

久慈地区
合同庁舎前
10:00

ひろの水産
会館UNIQUE
11:00

洋野町の
産地直売所
13:10~

久慈地区
合同庁舎前
15:00

■ 日時 平成28年11月22日(火) 10:00 ~ 15:00

■ 場所 久慈地区合同庁舎(集合・解散)

ひろの水産会館UNIQUE(ウニーク)

たねいち産直ふれあい広場、産直しらかば、831店

■ 参加費 1,000円(昼食代として)

- 主催 久慈地方農業農村活性化推進協議会、久慈地域産直連絡協議会
- 申込 裏面の申込用紙に所定事項を記入の上、FAXでお申し込み下さい。
- 連絡先 久慈地方農業農村活性化推進協議会
担当 田口(久慈農業改良普及センター)
TEL 0194-53-4989 FAX 0194-53-5009

【申込み用紙】

平成28年 月 日

久慈地方農業農村活性化推進協議会 担当者 あて
(久慈農業改良普及センター 田口)
Fax0194-53-5009

お客様と産地直売所とのふれあい交流会 参加報告

No.	氏名	住所	連絡先(電話番号)
1		〒	
2		〒	
3		〒	
4		〒	
5		〒	

※氏名・住所・電話番号は、連絡調整に必要なので必ず記載してください。

地域の産直へのご意見(必ずご記載いただきますようお願いいたします)

※商品、店舗、接客等、お気づきの点についてお気軽にご記載ください。

申込の締め切り11月16日(水)

懇談項目 8	久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議集合研修の開催について (久慈農業改良普及センター)
--------	---

久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議 (議長：高田礼子氏) では**構成組織間で交流を深めるとともに今後の各組織活動に役立てる**ことを目的として、毎年集合研修を開催しています。

今回の集合研修では、**役職を持って生き生きと活動している女性の事例発表や、九戸地区漁協女性部連絡協議会による鮭を使った料理の実習**を行いますので、お知らせします。

- 1 日時 平成 28 年 12 月 1 日 (木) 13:30~15:30
- 2 場所 宿戸農漁村センター、宿戸漁港荷捌き所
- 3 主催 久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議、久慈地方農業農村活性化推進協議会
- 4 対象者 久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議構成団体の会員、関係機関
- 5 内容 (1) 事例発表「役職を持って活動する大変さを知ろう」
講師：野田村村議会議員 山田 陽子氏
(2) 実習および実演「鮭のトバ作り (実習)・いくらのしょうゆ漬け (実演)」
講師：九戸地区漁協女性部連絡協議会

6 日程

13:30	13:40	14:10		15:10	15:30
開会	日程紹介	事例発表	移動	実習および実演	片付け 閉会
宿戸農漁村センター				宿戸漁港荷捌き所	

- 7 会費 1人1,000円 (実習材料代として)

※ **久慈地方むら・もり・うみ女性ネットワーク会議**は、久慈地域の農業・林業・水産業に関係する女性組織5団体(※)で構成され、相互に連携して女性の地位向上と男女共同参画に係る活動を展開し、「いわて男女共同参画プラン」の実現並びに農山漁村の振興に資することを目的として活動している。

※ JA 新いわて農業協同組合女性部久慈支部、九戸地区漁業協同組合女性部連絡協議会、久慈地方生活研究グループ協議会、くじ酪農生産部会女性部 (ミルクレディース)、しいたけ女性グループ「かたくりの会」

担当：久慈農業改良普及センター 三熊 有孝
電話：0194-53-4989 内線 252

懇談項目 9	主要農作物の生育状況について (平成 28 年 10 月 31 日現在)	(久慈農業改良普及センター)
--------	---	----------------

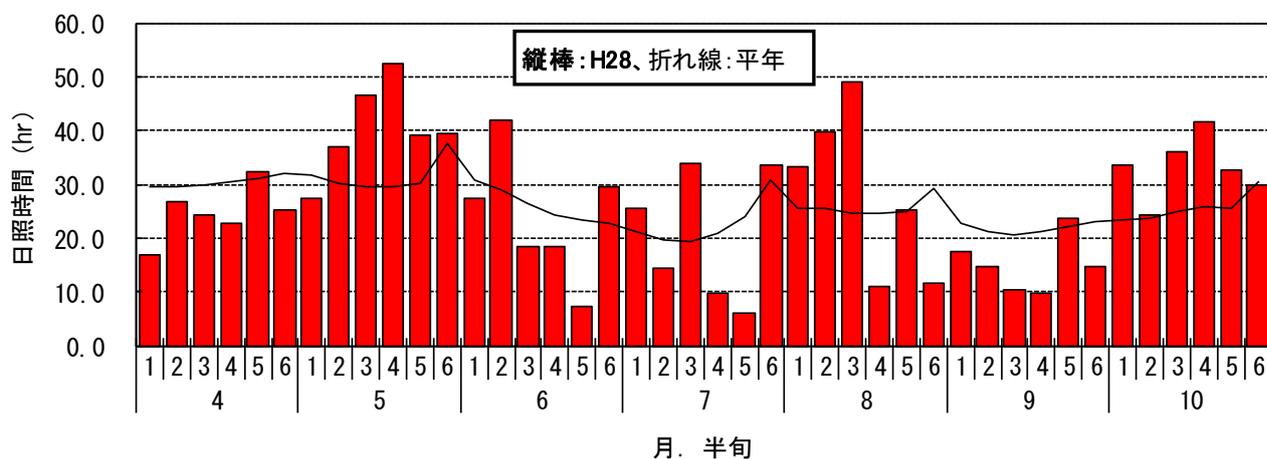
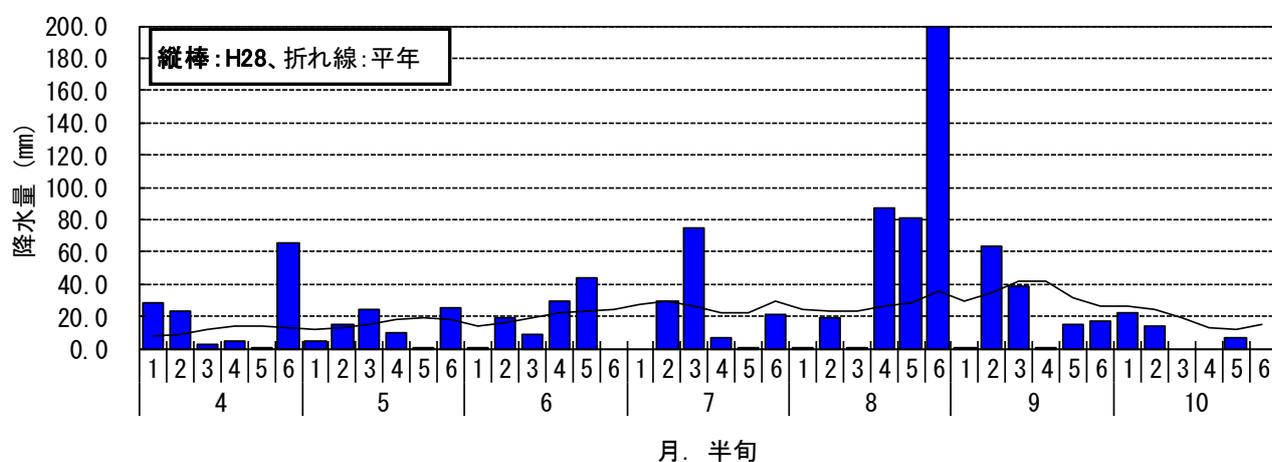
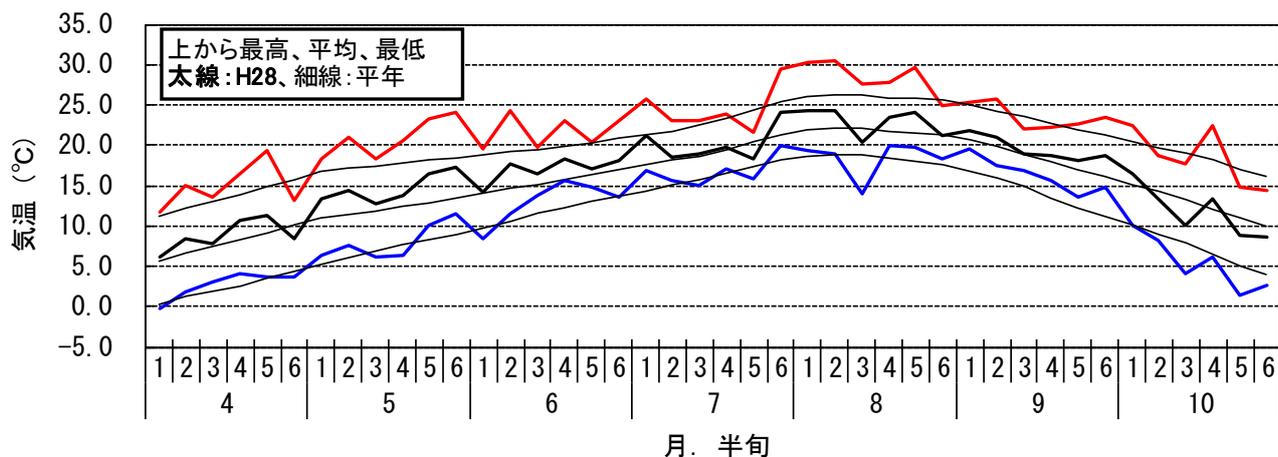
○管内の水稻刈取作業は 10 月末までに、ほぼ終了しました。1 等米比率は前年を下回っています。
 ○寒締めほうれんそう (今年度最終播種分) の生育は平年よりやや進んでいます。

作物別の生育概況一覧

作物名	生育概況	備考
水 稻	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水稻の刈取作業は、刈取始期 (10%) は平年より 4 日遅い 10 月 2 日、<u>刈取盛期 (50%) は平年より 4 日遅い 10 月 10 日</u>、刈取終期 (90%) は平年より 5 日遅い 10 月 19 日でした。9 月下旬～10 月上旬に降雨の日が多かったため、稲刈り作業が平年に比べ遅れました。 ・ <u>11 月 8 日現在の J A 新いわて久慈管内の 1 等米比率は、87.5%</u> で前年 (最終 93.0%) を下回っています。<u>主な落等理由は「形質不足」によるもので</u>、部分着色 (カメムシ類) による落等は平年より少なくなっています。検査の進捗率は 96.1% です。(J A 新いわて久慈営農経済センター調べ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 久慈管内刈取時期 本年 平年 始期：10/ 2 9/28 盛期：10/10 10/ 6 終期：10/19 10/14
野 菜 (ほうれんそう)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月以降、「クロノス」、「スパイダー」を中心とした品種を播種しています。 ・ <u>寒締めほうれんそうの播種は 10 月上旬に行われ、生育は平年よりやや進んでいます。</u> ・ ケナガコナダニによる被害が見られるほ場もありますが、全体としては例年より被害が少ない状況です。 ・ 出荷量は、450 ケース/日前後であり、平年より 100 ケース程度少ない状況です。 ・ <u>10 月末現在の平成 28 年度販売実績は、前年比数量 94.3%、販売額 94.3% です。</u>(J A 新いわて久慈営農経済センター調べ) 	ほうれんそう 1 箱 (ケース) は 25 袋入り (170g/袋) 販売単価 AM 規格 110-120 円/袋 (10/31 現在) 平年比 +20 円/袋
花 き	<ul style="list-style-type: none"> ・ りんどうの収穫はほぼ終了し、越冬管理の作業中です。 	
果 樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ りんご：晩生種の収穫が始まりました。果実品質は概ね平年並みです。 ・ やまぶどう：収穫が終了しました。収量は平年並みからやや低い見込みです。糖度は平年並みからやや高めです。 	
その他 特記事項		

担当：久慈農業改良普及センター 伊藤 勝浩
 電話：0194-53-4989 内線 256

平成 28 年気象経過図(アメダス久慈観測地点)11月1日現在



【これまでの気象概況】

- 9月は周期的にまとまった降雨がある日があり、日照時間は9月全体としては平年を下回りました。第4半旬までの最高気温、平均気温は概ね平年並みでしたが、最低気温は平年を上回って経過しました。9月第5半旬～10月第1半旬の気温は平年に比べ高く経過しました。この期間の降水量は平年を下回りましたが、降雨の日が多かったため、稲刈り作業が平年に比べ遅延する要因となりました。
- 10月の気温は10月第4半旬を除き平年を下回って経過し、平均気温では第3半旬で3.2℃、第5半旬で2.1℃平年を下回りました。降水量は第3半旬以降はほとんど無い状況、日照時間は全期間平年を上回って経過しました。

懇談項目 10

多面的機能支払制度を活用した地域共同活動について

（農政部農村整備室）

当制度は、農村地域の過疎化・高齢化・後継者不足により、これまで担い手等が中心となって守ってきた農地・水路など地域資源の維持が難しくなっていることから、地域ぐるみで行う草刈りなどの共同活動に対し交付金が支払われる制度です。

久慈市の活動組織である小久慈地区環境資源保全推進協議会では、農村コミュニティ機能の維持・活性化を促進するための活動として、かつて遊休農地であった水田を活用し、小久慈小学校5年生を対象に、作付けから収穫（代かき、田植え、稲刈り、脱穀）に至るまでの一連の作業を学ぶ“稲作体験”を行っておりますので、今後の行事についてお知らせします。

1 稲作体験（脱穀）

(1)日 時 平成28年11月11日（金） 13:00～16:00（予定）

(2)場 所 久慈市立小久慈小学校

(3)内 容

収穫した稲を、昔の農機具を使い脱穀することにより、伝統農法を伝承します。

2 収穫祭

(1)日 時 平成28年12月7日（水） 13:00～16:00（予定）

(2)場 所 久慈市立小久慈小学校（体育館）

(3)内 容

小学生と一緒に、収穫したもち米で餅つきをするなど、世代間交流に取り組んでいます。

【問合せ先】久慈市農政課 担当：高畑（TEL0194-52-2121）



稲刈り（26年の様子）



収穫祭（26年の様子）

○協議会の概要

会 長：八重桜 友夫

設 立：平成20年度

構成員数：農家180名、地域住民80名、2団体

主な取組：農地の草刈、水路の泥上げのほか、地域清掃や桜並木の剪定など

担当：農政部農村整備室 菅原 秀文

電話：0194-53-4988 内線301

【位置図】多面的機能支払交付金を活用した共同活動



～みなさんの農地をこれからも守るために～

日本型直接支払制度に



取り組みませんか？

この制度は、農業・農村の持つ多面的機能（土砂くずれや洪水を防いだり、美しい風景や生き物のすみかを守るなど）を維持していくため、集落で行う草刈りなどの地域活動、農業生産活動、自然環境を保全する取組を支援します。

- 1 多面的機能支払
- 2 中山間地域等直接支払
- 3 環境保全型農業直接支払



中山間地域の田園風景（久慈市）



水田周りの草刈り（洋野町）

平成 28 年 2 月

県北広域振興局農政部

1 多面的機能支払

農村地域の過疎化・高齢化・後継者不足により、これまで集落が守ってきた農地・水路など地域資源の維持が難しくなっていることから、集落で行う草刈りなどの共同活動に対し交付金が支払われる制度です。

○交付金の活用例

①農地維持支払と②資源向上支払があり、以下のような活動の経費に活用できます。

①農地維持支払の活用例



農地法面の草刈り



水路の泥上げ



農道の路面補修

②資源向上支払の活用例

共同活動

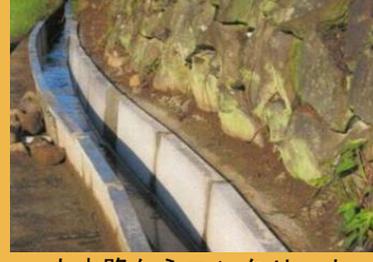


水路のひび割れ補修



植栽活動

施設の長寿命化



土水路からコンクリート水路への更新

○交付金の交付対象及び交付単価

【交付対象】⇒原則5年間活動する農業者等による組織

【交付単価】⇒活動区域のうち農振農用地^(※1)区域内の農用地の面積に応じて、以下の交付金を毎年交付

地目	農地維持支払交付金	資源向上支払交付金	
		(共同活動)	(施設の長寿命化)
田	3,000 円/10a	2,400 円/10a	4,400 円/10a
畑	2,000 円/10a	1,440 円/10a	2,000 円/10a
草地	250 円/10a	240 円/10a	400 円/10a

※1 農振農用地とは、長期にわたり農業を行う地域として市町村が定める農地。

2 中山間地域等直接支払

傾斜等により生産条件が不利な地域で農業が継続されるよう、傾斜等の基準を満たす1ヘクタール以上のまとまった農用地で農業生産を行う集落等に対し交付金が支払われる制度です。

○交付金の活用例

以下のような共同活動の経費や、対象農用地を耕作する農業者に配分するなど、協定参加者の話し合いにより幅広く活用できます。

①農業生産活動

- ・ 農道、水路等の管理
- ・ 鳥獣害防護柵の設置



(交付金を活用して整備した貯水池)
久慈市・滝第2集落協定

②多面的機能を増進する活動

- ・ 周辺林地の下草刈り
- ・ 景観作物の作付け



(そばの作付け)

③農業生産活動の体制整備に向けた活動

- ・ 共同利用機械の購入
- ・ 地場産農産物等の加工、販売



(加工品の例)

農道、水路等の管理を多面的機能支払と併せて取組む地域では、農地維持支払交付金を充てた不足分に活用できます。

○交付金の交付対象及び交付単価

【交付対象】⇒集落協定又は個別協定を締結し、5年以上継続して耕作を行う農業者等

集落協定	集落単位で、農地の管理方法や役割分担等を定めた協定
個別協定	認定農業者等が、農地を借り受けたり、農作業を受託することを定めた協定

【交付単価】⇒農振農用地区域内の協定農用地の面積に応じて、以下の交付金を毎年交付

地目	区分	交付単価
田	急傾斜地（傾斜 1/20 以上）	21,000 円/10a
	緩傾斜地（傾斜 1/100～1/20）	8,000 円/10a
畑	急傾斜地（15 度以上）	11,500 円/10a
	緩傾斜地（8 度～15 度）	3,500 円/10a

3 環境保全型農業直接支払

化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取組とセットで、多くの生き物が共存できる農業を行うなど、環境保全効果の高い営農活動に取組む場合に交付金が支払われる制度です。

○交付金の活用例

交付対象となる団体の構成員への配分のほか、事務的経費などに活用できます。

○交付金の交付対象及び交付単価

【交付対象】⇒農業者の組織する団体が対象となり、以下のすべての要件を満たすこと

交付要件	
①	販売することを目的に主作物を生産していること。
②	主作物 ^(※1) についてエコファーマー ^(※2) の認定を受けていること。
③	農業環境規範 ^(※3) に基づく点検を行っていること。

※1 化学的に合成された農薬・肥料の使用を県が定めるレベルから原則5割以上低減する取組又は有機農業の取組の対象作物

※2 環境にやさしい農業（化学的に合成された農薬・肥料の使用を減らすなど）の実践により、環境への負荷低減に取組む農業者

※3 土づくりの励行、効果的・効率的な施肥や防除など、農業者が環境保全に向けて最低限取組む事項

【交付単価】

交付対象となる取組み	交付単価
緑肥の作付け	8,000 円/10 a
堆肥の施用	4,400 円/10 a
有機農業	8,000 円/10 a
そば等雑穀・飼料作物	3,000 円/10 a
地域特認取組(メダカ等魚類を保護する管理など)	3,000 円~8,000 円/10 a

●詳しくは、お住まいの市町村担当課（直通）にお問い合わせ下さい。

〔久慈市〕産業経済部農政課	TEL 0194-52-2121
〔洋野町(大野庁舎)〕農林課	TEL 0194-77-2113
〔野田村〕産業振興課	TEL 0194-78-2926
〔普代村〕農林商工課	TEL 0194-35-2115



【発行】岩手県県北広域振興局農政部(久慈地区合同庁舎内) TEL 0194-53-4983

懇談項目 11	北いわて木炭生産振興大会の開催について (林務部)
---------	----------------------------------

県北地域は、国内黒炭需要量の約4割を生産する「日本一の炭の里」である一方、木炭生産者の多くは零細な経営規模で、販売面でも弱い立場にあるなど、厳しい生産環境に置かれています。

このため、生産者自らが木炭販売の現状を理解し、自立した経営を確立するとともに、木炭生産が地域の重要な産業であることを発信するため、北いわて木炭生産振興大会を開催しますので、取材いただきますようお願いします。

※平成28年度岩手県木炭品評会褒賞授与式（主催（一社）岩手県木炭協会）を併催

1 開催概要

(1) 日 時 平成28年11月19日（土）13:00～16:45

(2) 会 場 久慈市「福祉の村」 総合福祉センター 2階「講堂」
久慈市旭町7-127-3 電話0194-53-3380

(3) 主催者 北いわて木炭産業振興協議会

(4) 共 催 一般社団法人岩手県木炭協会、日本一の炭の里づくり構想推進協議会、県北広域振興局

(5) 内 容

ア 開会 13時～

イ 平成28年度岩手県木炭品評会褒賞授与式 13時35分～

【併催行事；第56回農林水産祭参加】

ウ 講演 「元気のある木炭産地づくり（仮）」 15時～

木炭の生産や販売の実情にスポットを当てた講演と、歌や踊りを交えた演劇を行い、生産者を取り巻く状況やいかに所得を向上させるかなどの気づきを促します。

講師 有限会社ウィルビー 代表取締役 志村 尚一 氏
(劇団ぜんとうようくらぶ代表)

エ 大会メッセージ 16時40分～

担当 林務部林業振興課 村山 裕 電話 0194-53-4984 内線 227、226
--

平成28年11月

行事予定表

日	曜	行 事	時間	場 所		県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
11	金	第45回大阪大学サテライトセミナー ～鮭の日 鮭の“いろは”を学ぶ～	18:00～	野田村	大阪大学野田村サテライト		野田村産業振興課	78-2926
13	土	じょし会コレクション 秋!	10:00～	久慈市	やませ土風館		振興局経営企画部企画推進課	53-4981
		【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
		洋野町婦人芸能発表会	13:00～	洋野町	洋野町民文化会館			
15	火	秋の恵み学校給食会	12:00～	洋野町	洋野町立角浜小学校		洋野町水産商工課	65-5916
18	金	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
		まちなか・ありがとう市	9:00～	久慈市	久慈市中心市街地		久慈商工会議所	52-1000
20	日	ふるさと交流まつり	12:00～	洋野町	東天紅上野店(東京都)		洋野町企画課	65-5912
		ひろののど自慢まつり	10:00～	洋野町	種市勤労青少年ホーム		洋野町商工会	65-4111
23	水祝	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
27	日	ふだいまるごと元気市 冬の市	11:00～	普代村	普代駅前復興ふれあい広場		ふだいまるごと元気市実行委員会	35-2114
28	月	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123

平成28年12月上旬

日	曜	行 事	時間	場 所		県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3	土	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
4	日	くるま市	10:00～	久慈市	桂の水車広場		山根六郷研究会	53-5281
		野田ホタテまつり	10:00～	野田村	野田漁港		野田村産業振興課	78-2927
8	木	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問合せ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123

◎局長出席 ☆技監(保健所長)出席 ○部・室長等出席

今年も出会える なつかしい「あの顔 あの声、あの訛り」

東京大野つばさ会・在京たねいち会

祝 洋野町 誕生10周年

ふるさと交流まつり

東京大野つばさ会結成55年 在京たねいち会結成30年

11月20日(日)

平成28年 12:00より(11:00より受付)

家族割あります
 夫婦・家族で参加する場合は
 男性1名6,000円に割引
 (中学生以下は無料)



参加者(当日会費お支払いの方)全員に

1,000円分のお買物券プレゼント。

会場内の洋野町物産のお買物にご利用ください。

会場内で洋野町物産のお買物にご利用ください

お買物券 ¥1,000

当日限り 14:45まで有効

※本券は各様1,000円以上お買上げの方のみ有効です。
 ※1名様1枚のご利用に限らせていただきます。
 ※本券の現金上の引き換えや並びに現金換はご遠慮ください。
 ※本券の空欄・紛失等による買戻は致しません。
 ※本券のご利用者は必ず裏面に氏名を記入の上店舗スタッフにお渡しください。
 東京大野つばさ会・在京たねいち会

東天紅 上野店 (鳳凰の間)

〒110-0002 東京都台東区江ヶ崎町9-21

東天紅へのアクセス

- 地下鉄山手線 上野駅 徒歩15分
- 地下鉄有楽町線 仲御徒野駅 徒歩5分
- 地下鉄有楽町線 仲御徒野駅 徒歩5分
- 地下鉄山手線 上野駅 徒歩15分



2016 ふるさと交流まつり

ふるさと洋野町は、めざましく誕生10周年を迎えました。東日本大震災から5年が経過した本年を復興完遂年と位置づけ、地方創生や希望郷いわて国体などに精力的に取り組んでいます。今年の「2016ふるさと交流まつり」は、震災からのめざましい復興とひとつの洋野を更に深める支援となるよう、両会総力を挙げて力強く開催致します。

洋野町の特産品販売は、
 鮮度自慢・味自慢の地元海産物や農産物、匠の手による木工製品等を是非お買い求めになり、わかふるさとへの支援をお願い致します。

参加者は、
 会員、町民、在京の町出身者、出家者と家族の他に洋野町周辺地域の在京ふるさと会の代表の方々もお招きをします。又、会員の友人、知人の方など、どなたでも参加できますのでお誘い合わせでご来場下さい。

アトラクションは、
 ふるさと洋野町出身者による、郷土芸能を中心にお楽しみいただきます。洋野町から推薦される芸達者な皆さんの踊りや民謡のほか、両会それぞれが主催するアトラクションも準備しておりますのでご期待下さい。

お買い物は、
 今年も参加者(当日会費をお支払いの方)全員に当日会場内ふるさと特産品のお買い物にご利用できます。

宅配便のご利用もできますので、心おきなく買い物をお楽しみ下さい。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。
 東京大野つばさ会会長 福島 義雄
 在京たねいち会会長 佐々木 安雄



とき 12:00より(11:00より受付)

ところ 東天紅 上野店(鳳凰の間)
 東京都台東区地之端1-4-33 TEL:03-3828-5111

会費 男性7,000円 女性6,000円
 立食/パーティー(食べ物・飲み物フリー)



洋野町長 水上 信宏

秋の気配が次第に色濃くなる今日この頃、皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
 本年、東京大野つばさ会が結成55年、在京たねいち会が結成30年の節目の年を迎えられましたことは、ひとえに関係者の方々のご努力の賜物と存し、これまでのご労苦に深く敬意を表する次第であります。

両会の皆様には、日頃より何かとふるさと洋野町を気に掛けていただき、東日本大震災後の義援金やふるさと納税による寄附金のほか、おおのキヤノン/パナへの記念碑設置や大野高校教育振興会への支援金贈呈など、各方面でさまざまなご支援をいただいているところがあります。長年変わることなく、ふるさと洋野町の発展のために格別なるご支援とご協力を賜っておりますことに対し、改めて心より深甚なる感謝を申し上げます。

さて、本年は、「希望郷、いわて国体の開催年」であり、予選スタートレジャー競技のサーフィンとパークゴルフには多数の参加をいただきましたところがあります。正式競技である軟式野球の開催を間近に控え、町内各所に案内看板やのぼり旗、花壇などの設置を進めており、震災からの復旧・復興に対し、多くのご支援をいただいた全国からの皆様を感謝の気持ちを持ってお待ちしております。ため、町民一丸となつて準備に取り組んでおります。この機運の醸成をさらなる町の一体感につなげ、将来を担う若い人たちが住み続けたいと思える魅力あるまちづくりを進めて参りますので、皆様には、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、在京たねいち会並びに東京大野つばさ会の今後ますますの発展をご祈念申し上げますとともに、本年も盛大に開催されます「ふるさと交流まつり」において皆様と親しくお会いできますことを念願し、ごあいさついたします。

平成28年9月吉日



●主催／東京大野つばさ会・在京たねいち会
 ●後援／洋野町教育委員会・洋野町商工会(一社)大野ふるさと公社・洋野町観光協会・洋野町生活研究グループ連絡協議会・洋野町婦人団体連絡協議会・檀市地区漁業協同組合協議会・大野産直友の会・おおの匠の会

協 力
有限会社 東大野工務店
 取締役社長 東大野 民男
 埼玉県越谷市東越谷3-6-19 TEL.048-962-1129

株式会社 京浜サンプール
 取締役社長 林 俊昭 取締役 林 京生子
 〒230-0002 東京都豊島区江ヶ崎町9-21 TEL.045-575-4111代

大幸建設株式会社
 取締役社長 大芦 幸次郎
 千葉県市原市菊間556-1 TEL.0436-43-8095

総合建設業 千葉県知事許可(特定-14)第36273
DAISHIN 株式会社大伸
 代表取締役 長根 末太郎 取締役会長 長根 長三
 本社 社 726-0045 千葉県鎌倉市志保町221-331 TEL.0476-23-6911 FAX.0476-24-3924
 本 部 支店 726-0215 千葉県鎌倉市志保町168-6 TEL.0476-90-2644 FAX.0476-90-4925